

個人情報漏えいに関するお詫びと報告

2026.1.29

吉備高原医療リハビリテーションセンター（以下「当センター」という。）において、下記のとおり個人情報を漏えいさせる事案が発生しました。患者様をはじめ関係者の皆様におかれましては、多大なご迷惑とご心配をおかけする事態になりましたことを心よりお詫び申し上げます。今回の事態を重く受け止め、個人情報の取り扱いに係る適切な管理を徹底し、再発防止に努めてまいります。

記

1 事業の概要

会計課職員が、患者A氏に患者B氏の診療費請求書兼領収書を渡してしまい、患者B氏の個人情報が漏えいしたもの。

2 漏えいした個人情報

氏名、患者番号、診療日、診療科、検査料、点数、請求額

3 発生原因

過去分診療費請求書兼領収書の患者様の氏名等について、ダブルチェックができていなかつたため。

4 再発防止対策

- (1) 当日分の診療費請求書兼領収書とは別に保管している過去分の診療費請求書兼領収書の支払いがあった場合は、別の会計課職員又は医事課職員と再度名前の確認を行うことでダブルチェックをする。
- (2) 書類をお渡しする患者様にはフルネームで名乗っていただき、職員は氏名・患者番号を確認し、書類を患者様に見せながら、確認する部分を指差しして書類の種類・内容・氏名が間違っていないか確認する。
- (3) 上記内容を盛り込んでマニュアルを改正し、会計課全員に対して周知徹底した。

令和8年1月

吉備高原医療リハビリテーションセンター

院長 古澤 一成